

過剰病床機能への転換(再稼働)計画を有する病院分類

項目	具体的な転換内容	病院数	(再掲) 10床以上の 病院数	備考
①回復期から過剰病床の転換	(1) 回復期 → 高度急性期・急性期	4	3	
	(2) 回復期 → 慢性期	2	2	
②回復期以外からの過剰病床の転換	(1) 慢性期 → 高度急性期・急性期	2	2	
	(2) 高度急性期・急性期 → 慢性期	3	3	
	(3) 高度急性期 ↔ 急性期	7	4	
③過剰病床の再稼働	(1) 休床中(非稼働) → 高度急性期・急性期	6	5	①(1)と③(1)に該当する1病院、②(3)と③(1)に該当する1病院を含む ⇒③(1)のみ該当する病院は4病院(10床以上の病院は3病院)
	(2) 休床中(非稼働) → 慢性期	2	1	②(2)と③(2)に該当する1病院を含む ⇒③(2)のみ該当する病院は1病院(10床以上の病院はなし)
	(3) 休床中(非稼働) → 病床機能不明	4	3	②(1)と③(3)に該当する1病院を含む ⇒③(3)のみ該当する病院は3病院